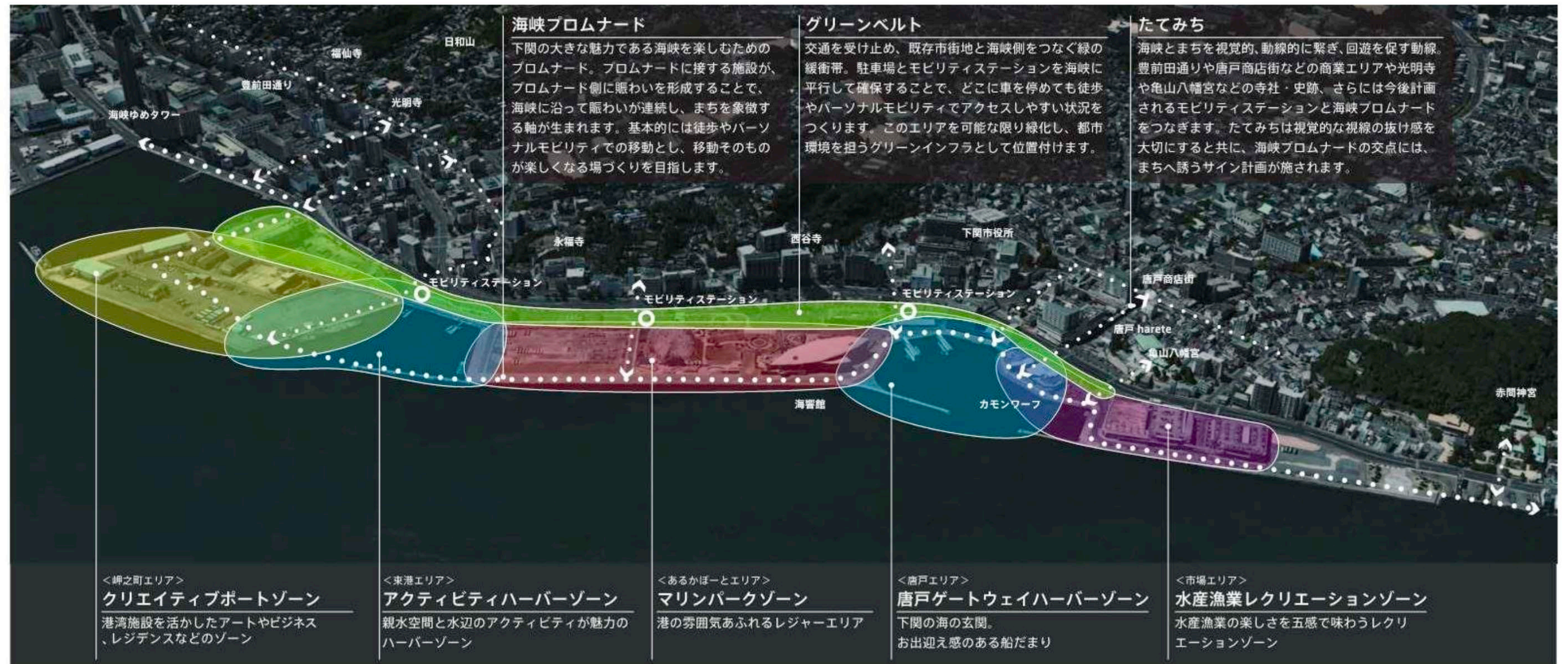


ランドスケープ・夜間景観の到達点 2024

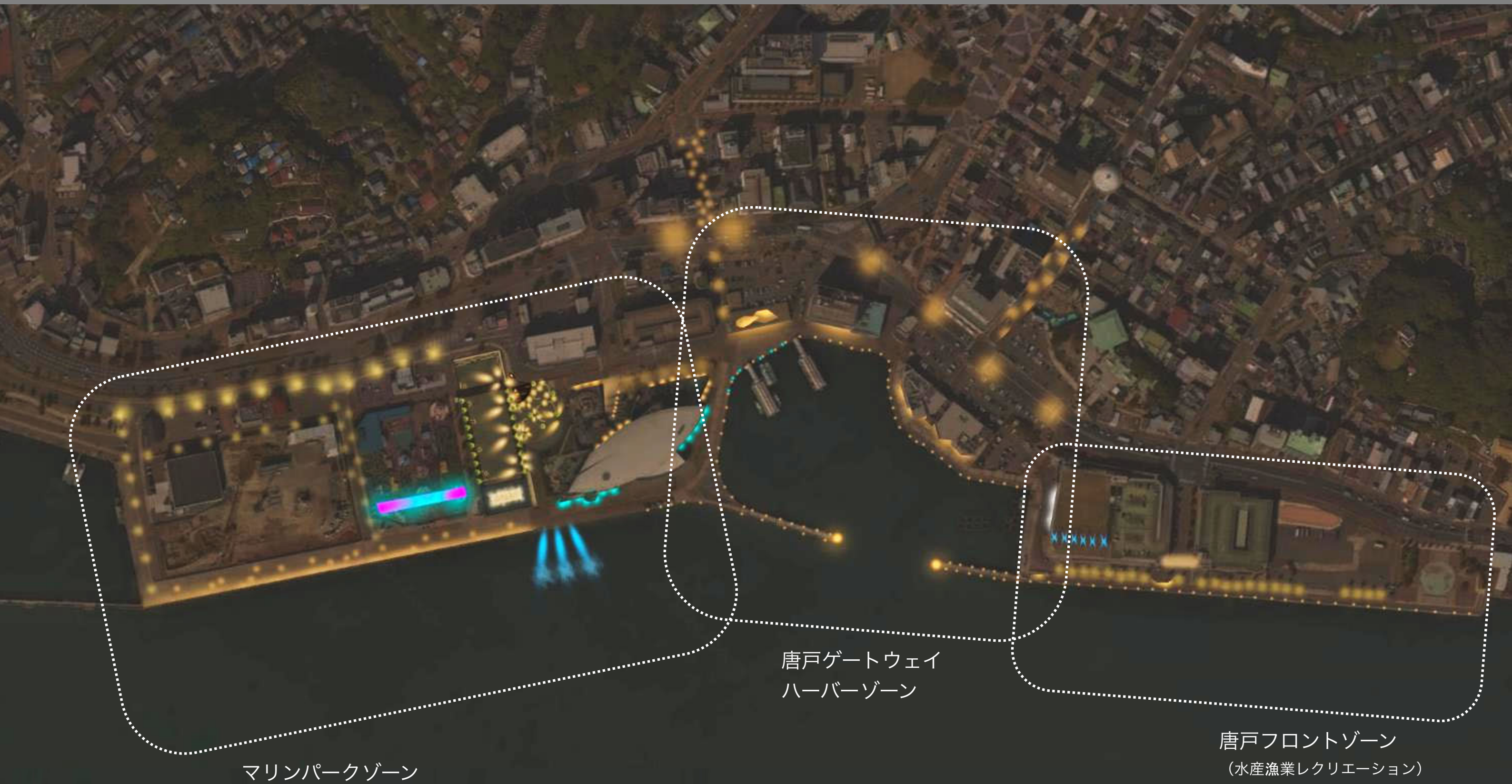
マスタープランの考え方



5つのゾーンと3つのラインと回遊性



夜間景観形成イメージ（夜間景観マスタープラン）



ハードの検討

港湾緑地の検討

岸壁のボラード検討

タテミチの検討

港湾緑地の検討

2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-1. 港湾緑地の検討

③実現イメージ



2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-1. 港湾緑地の検討

A地区と港湾緑地の関係

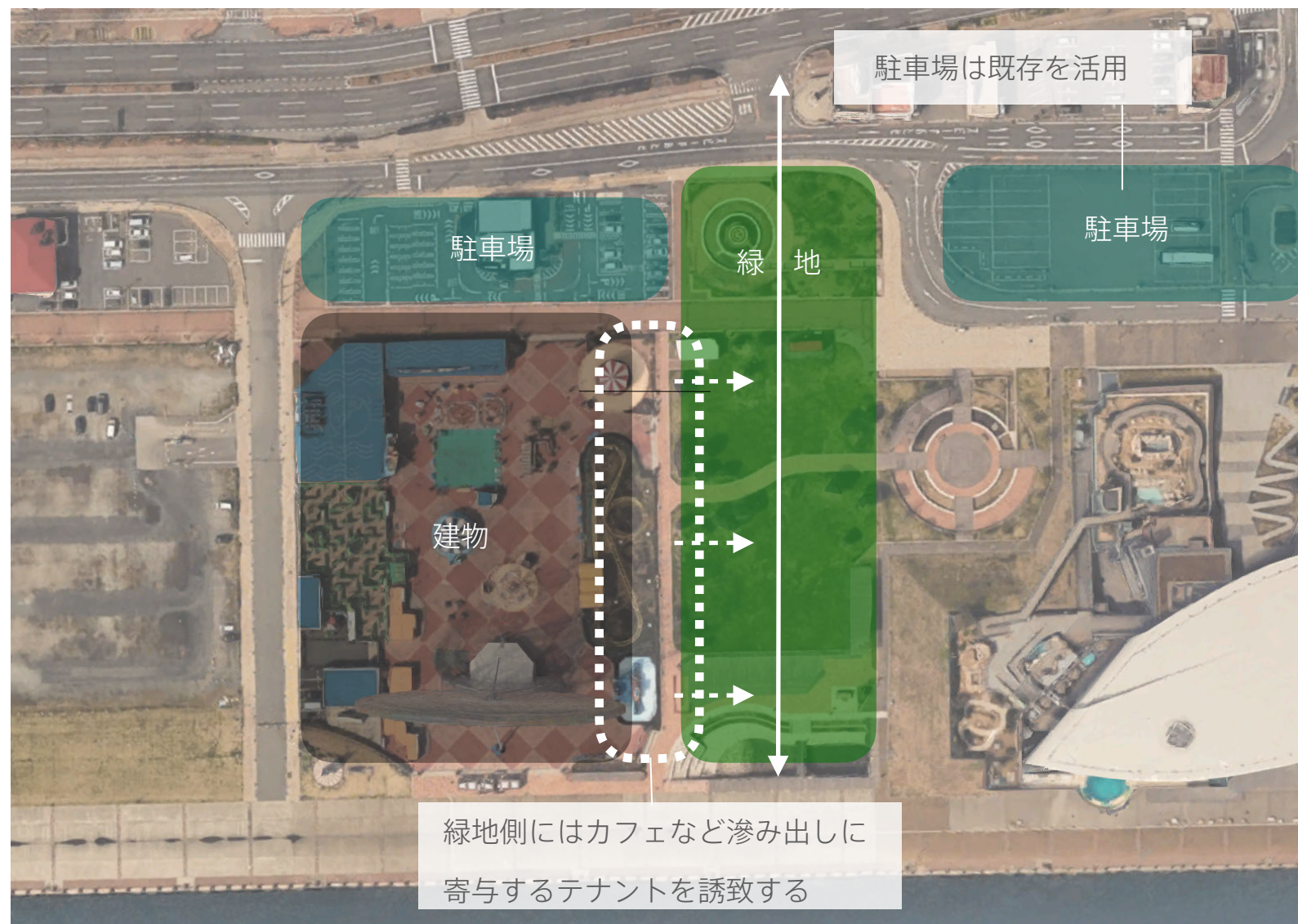
■A地区

水族館・ホテル・市場の滞在の合間に、ふらりと立ち寄る場

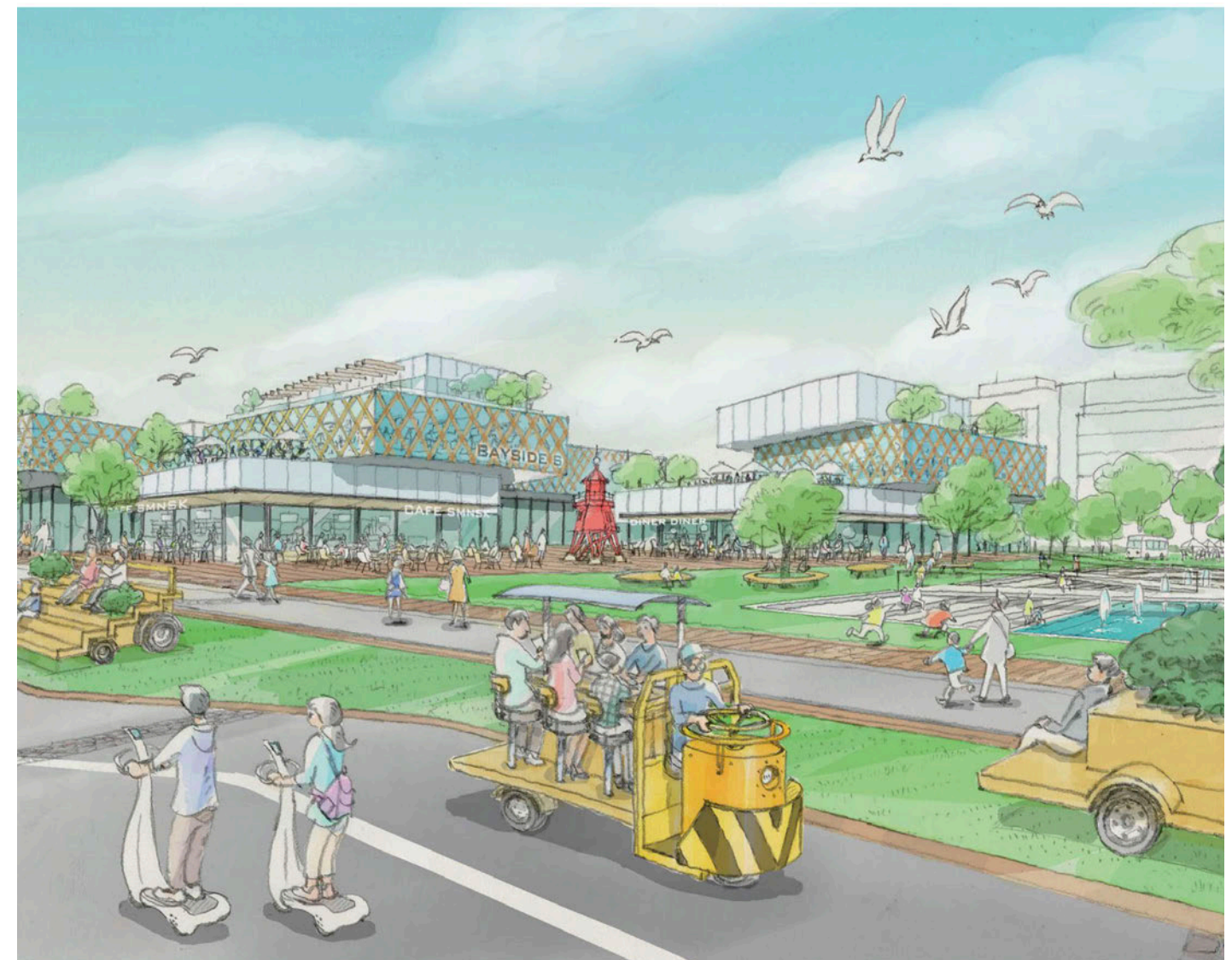
■現状のマスタープラン案

- ・緑地一体型で公募がしやすい
- ・緑地が町に対して抜けている
- ・建物からの賑わいのしみ出しの受け皿となるゾーニング
- ・建物と緑地がそれぞれひとかたまりとなっているので配棟計画がしやすい

【ゾーニング案】



【マスタープラン時イメージ】



2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-1. 港湾緑地の検討

その他のゾーニング案

■分散型



建物が分散しテナントが入りづらい



水族館・市場⇄緑地の関係性がつくりづらい



建物に囲まれているので、まちに開かれづらい

■一体型



建物に囲まれているので、まちに開かれづらい



2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-1. 港湾緑地の検討

港湾緑地で行うイベントイメージ



屋外映画祭（神奈川県逗子海岸映画祭）



マルシェ（愛媛県今治「せとうちみなとマルシェ」）



ヨガ（神奈川県横浜市「MARINE YOGA」）



花火大会（下関）



朝ごはんイベント



音楽フェス

2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-1. 港湾緑地の検討



2-1. 港湾緑地の検討



2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

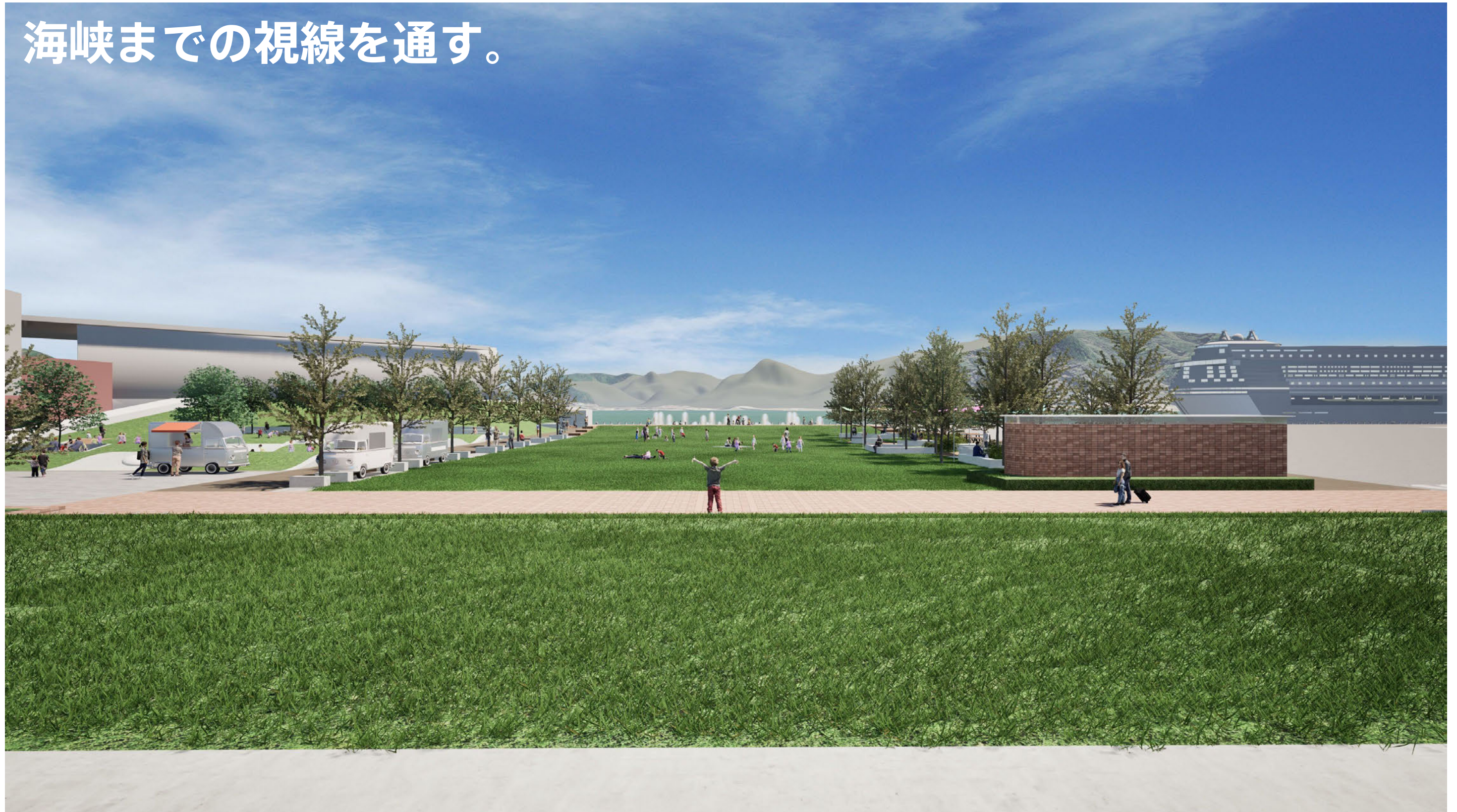
2-1. 港湾緑地の検討



2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-1. 港湾緑地の検討

海峡までの視線を通す。

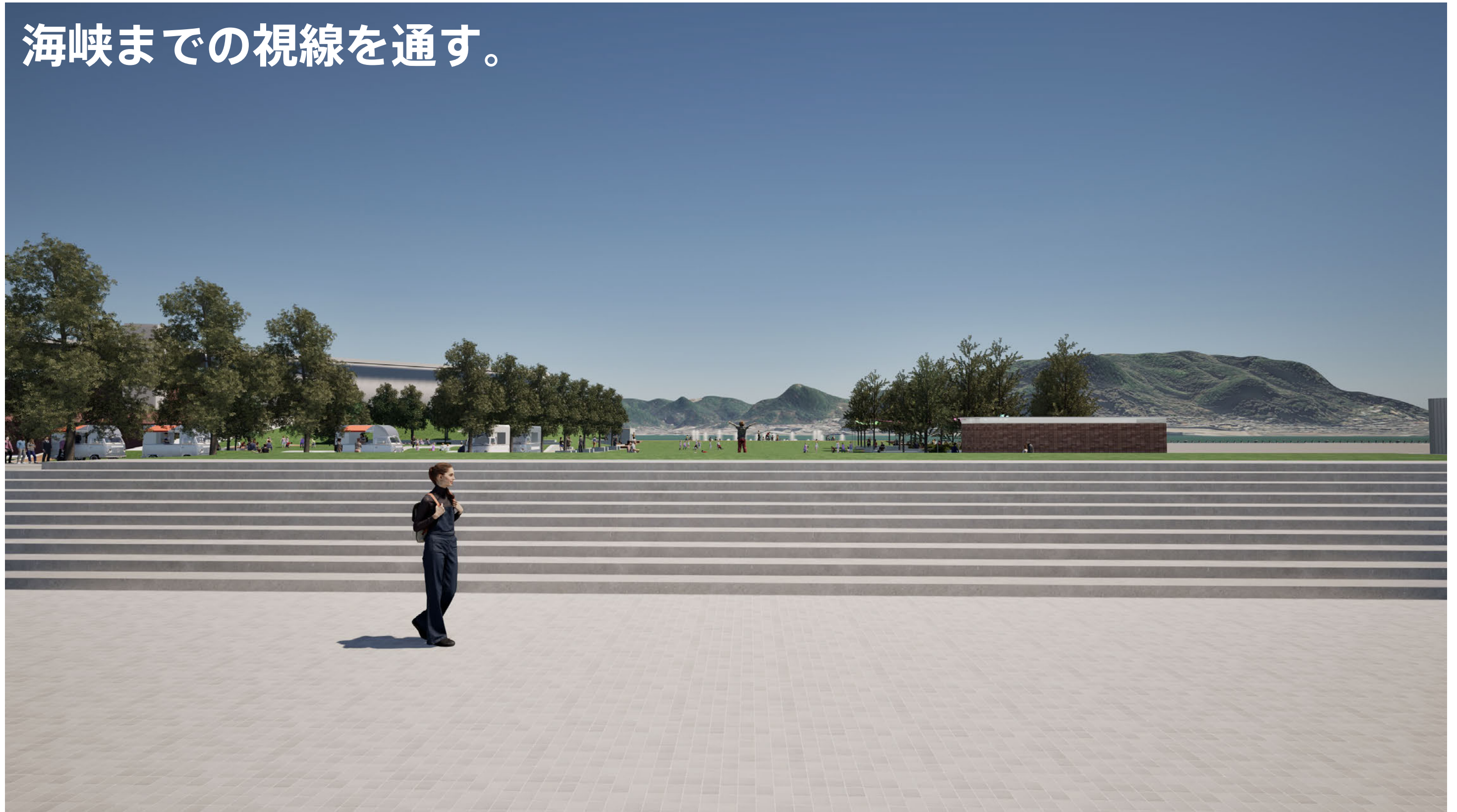


丘の上から海側を見る

2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-1. 港湾緑地の検討

海峡までの視線を通す。



階段下から海側を見る

2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-1. 港湾緑地の検討



A地区側の滞留空間

2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-1. 港湾緑地の検討

A地区側は既存樹木を生かしながら居場所を作る。



ステップテラスから山側を見る

2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-1. 港湾緑地の検討

汐入池はフラットな水盤とし、水面で海峡と繋ぐ。



ステップテラスから海側を見る

2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-1. 港湾緑地の検討

汐入池はフラットな水盤とし、水面で海峡と繋ぐ。



海側から水景を見る

2-1. 港湾緑地の検討

遊具にもなるベンチ

起伏のある地形

親が子供たちを見ながら
日陰で休める居場所

ポンプ室
(24㎡)

排水施設

分電盤

5000

15100

6000

1500 5000

6.67%

308



2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-1. 港湾緑地の検討



丘の広場から海響館側を見る

2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-1. 港湾緑地の検討



丘の広場から海響館側を見る

2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

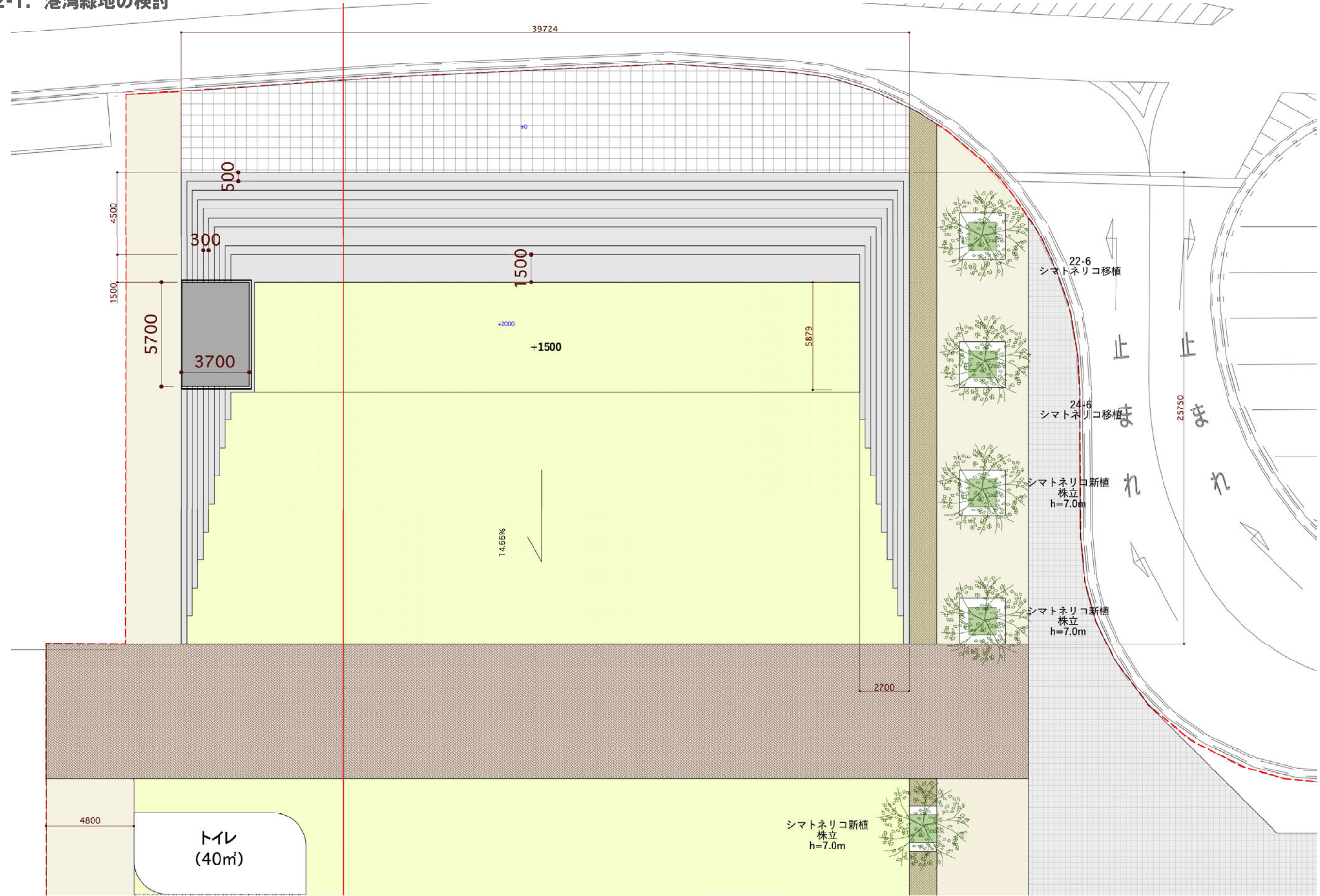
2-1. 港湾緑地の検討



海響館側からキッズパークを見る

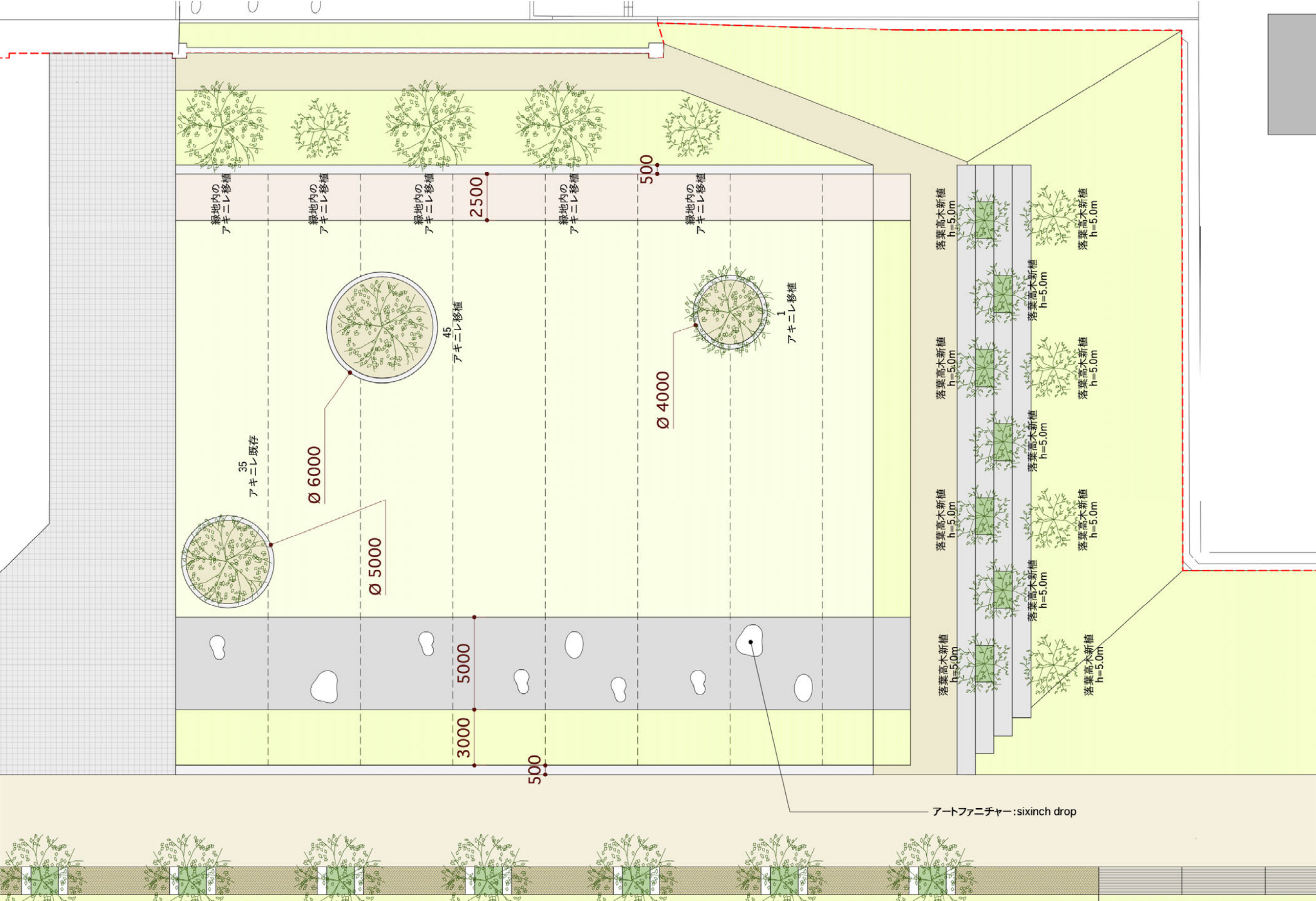
2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-1. 港湾緑地の検討



2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-1. 港湾緑地の検討

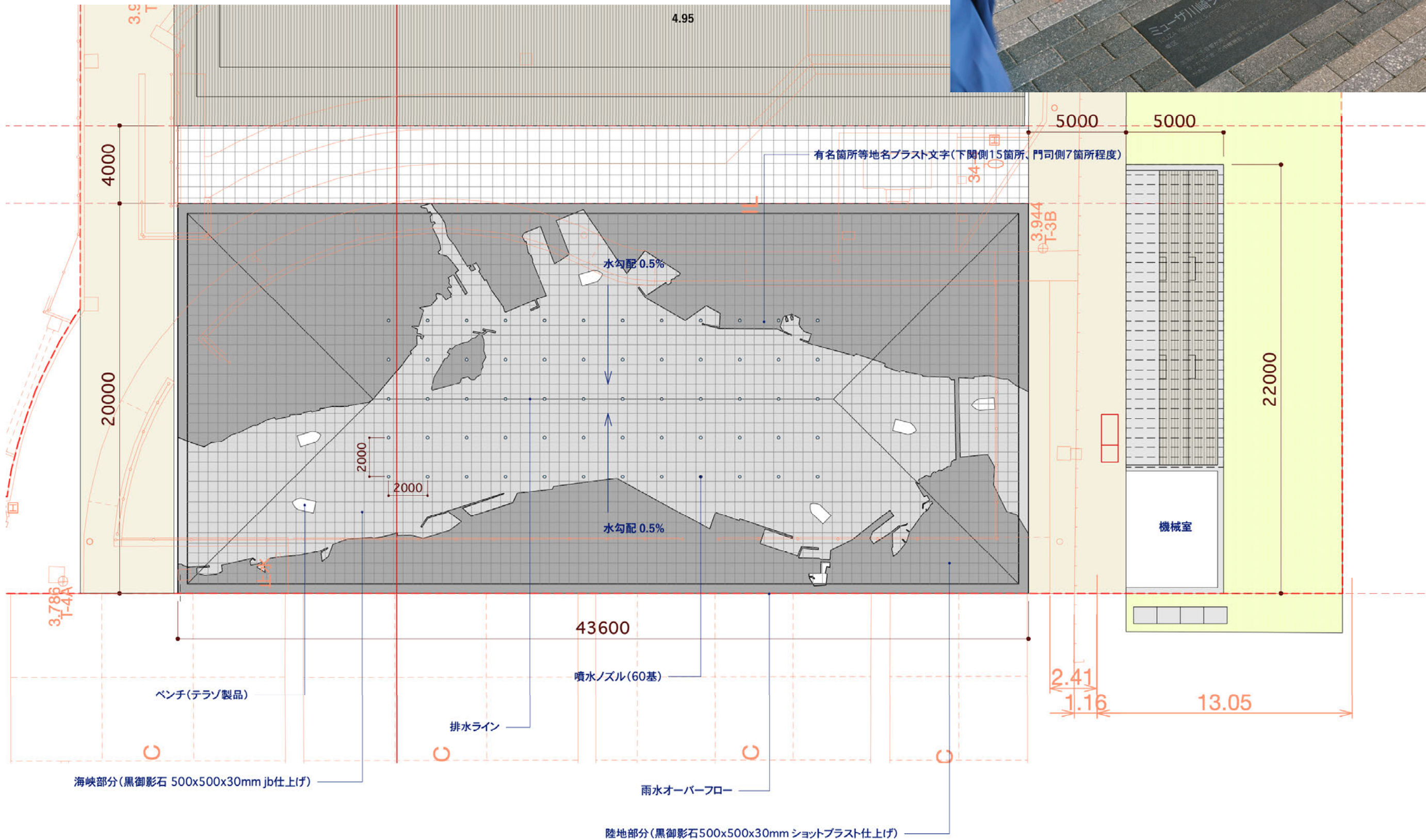


2-1. 港湾緑地の検討



2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

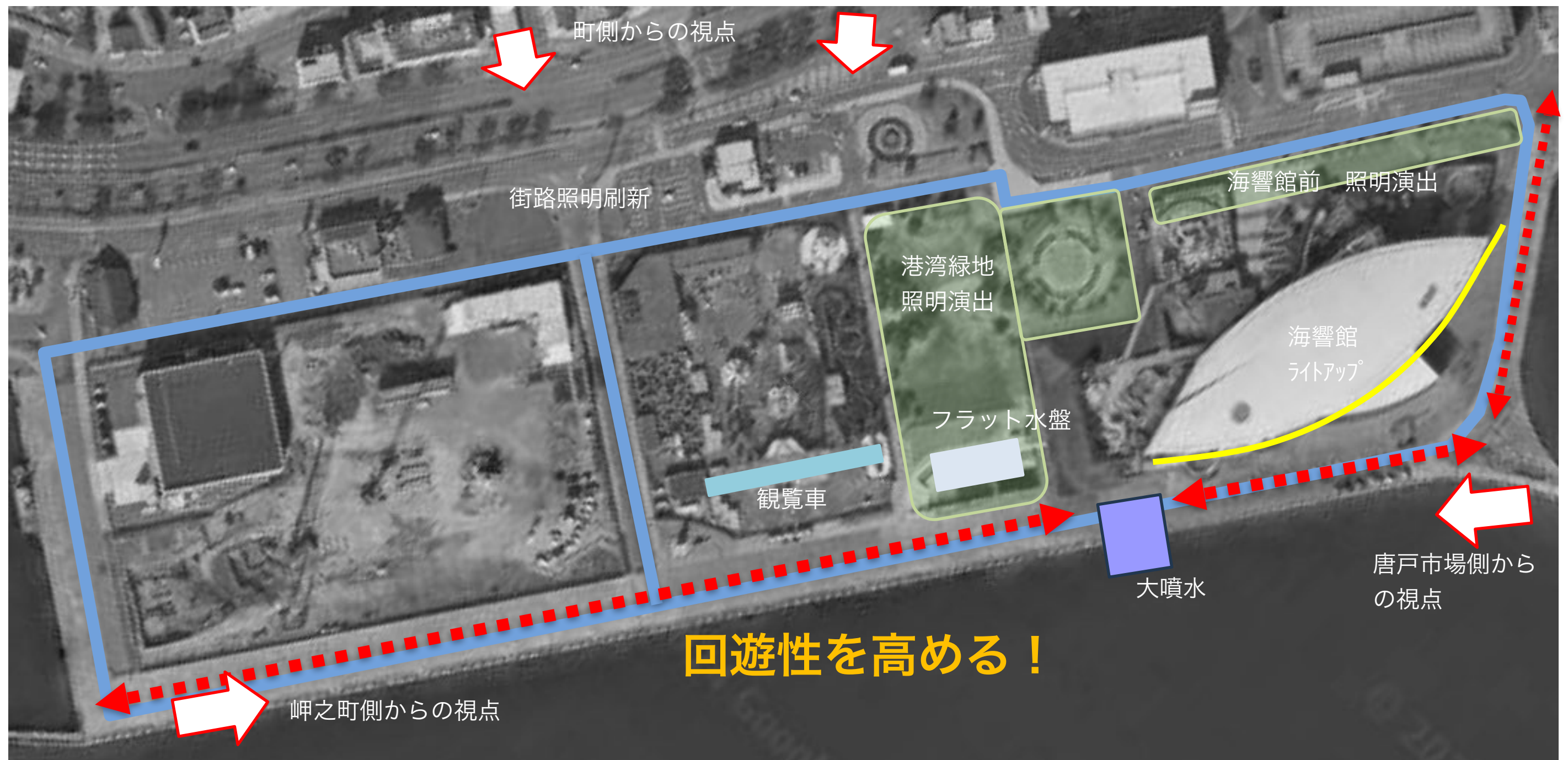
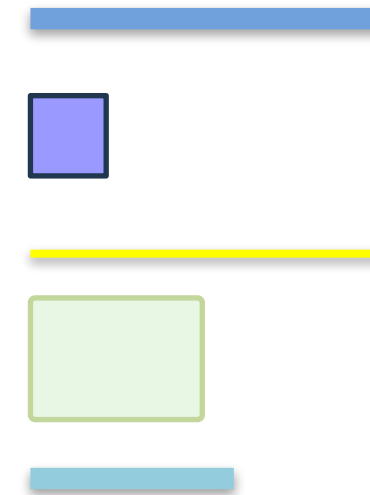
2-1. 港湾緑地の検討

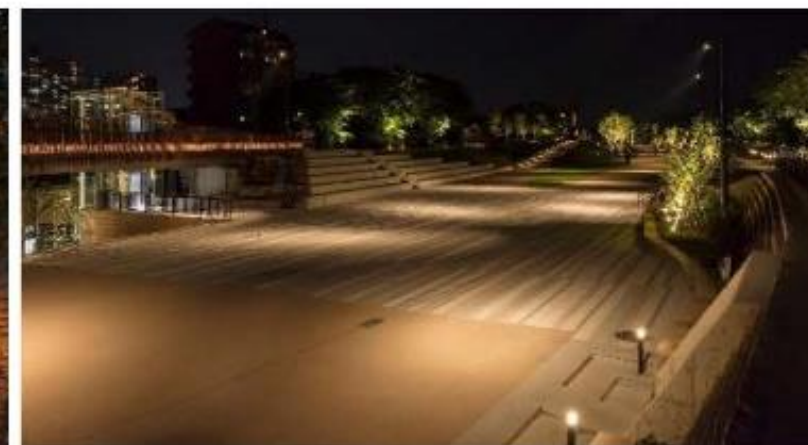


Scale 1:200(A3)

夜間景観形成 【マリンパークゾーンの方針】

1. 歩行空間の快適性の確保（暗くない・素敵だと感じる）
2. 回遊性を高める仕掛け【海峡大噴水】（新ランドマーク）
3. ランドマークの磨き上げ【海響館ライトアップ】
4. 夜も使える快適で安全安心な港湾緑地【港湾緑地の再整備・フラット水盤】
5. 観覧車の演出調整・・・ウォーターフロント全域のカラー演出管理





樹木ライトアップ

光るファニチャー

スポットライト型ハイポール照明

ベンチ間接照明

小壁の間接照明

当初検討イメージ



『カイキョー大噴水』

フラット噴水（水深5cm）



社会実験完了のデザイン内容



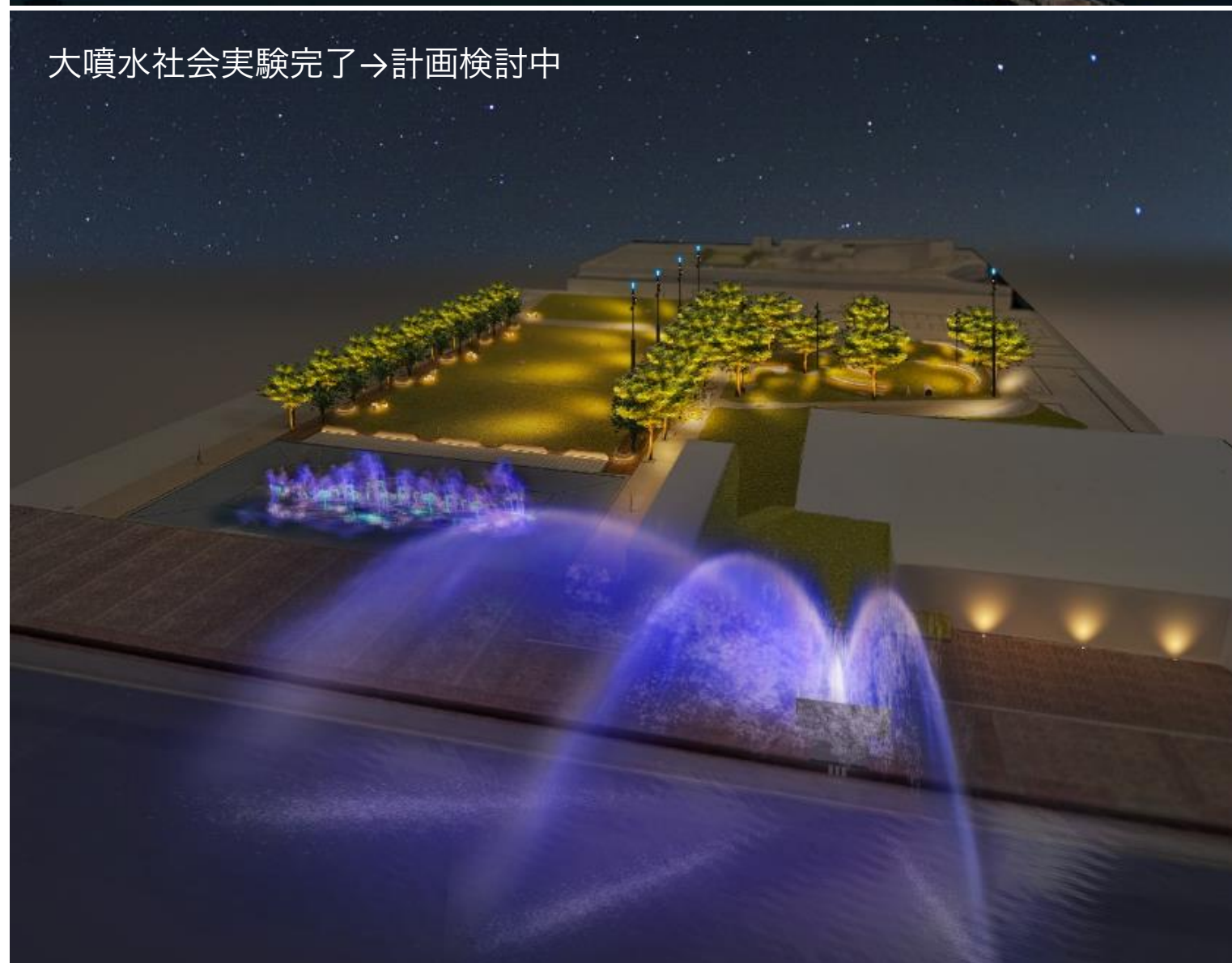
実施推進中

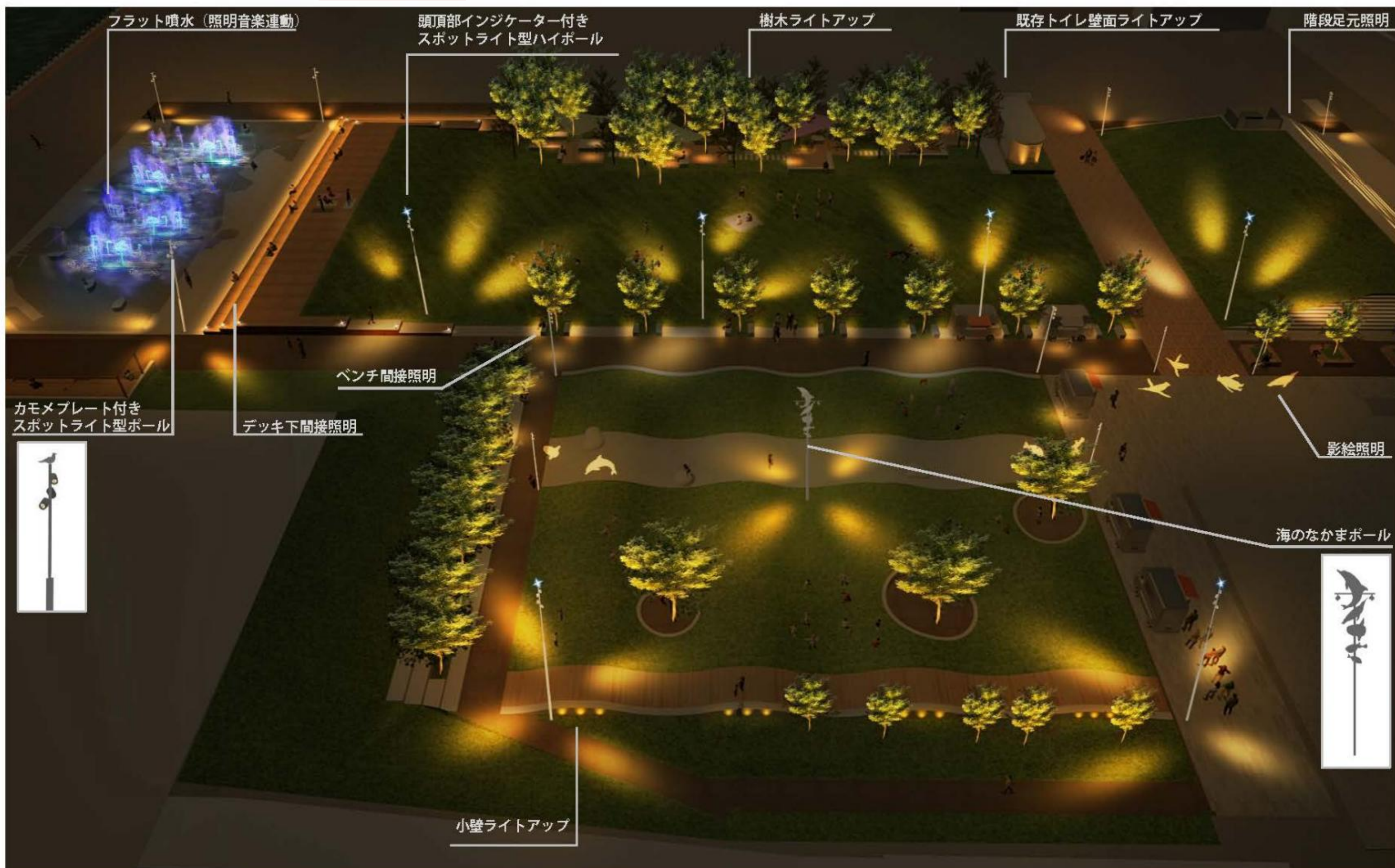
海響館エリアのみ実施推進中



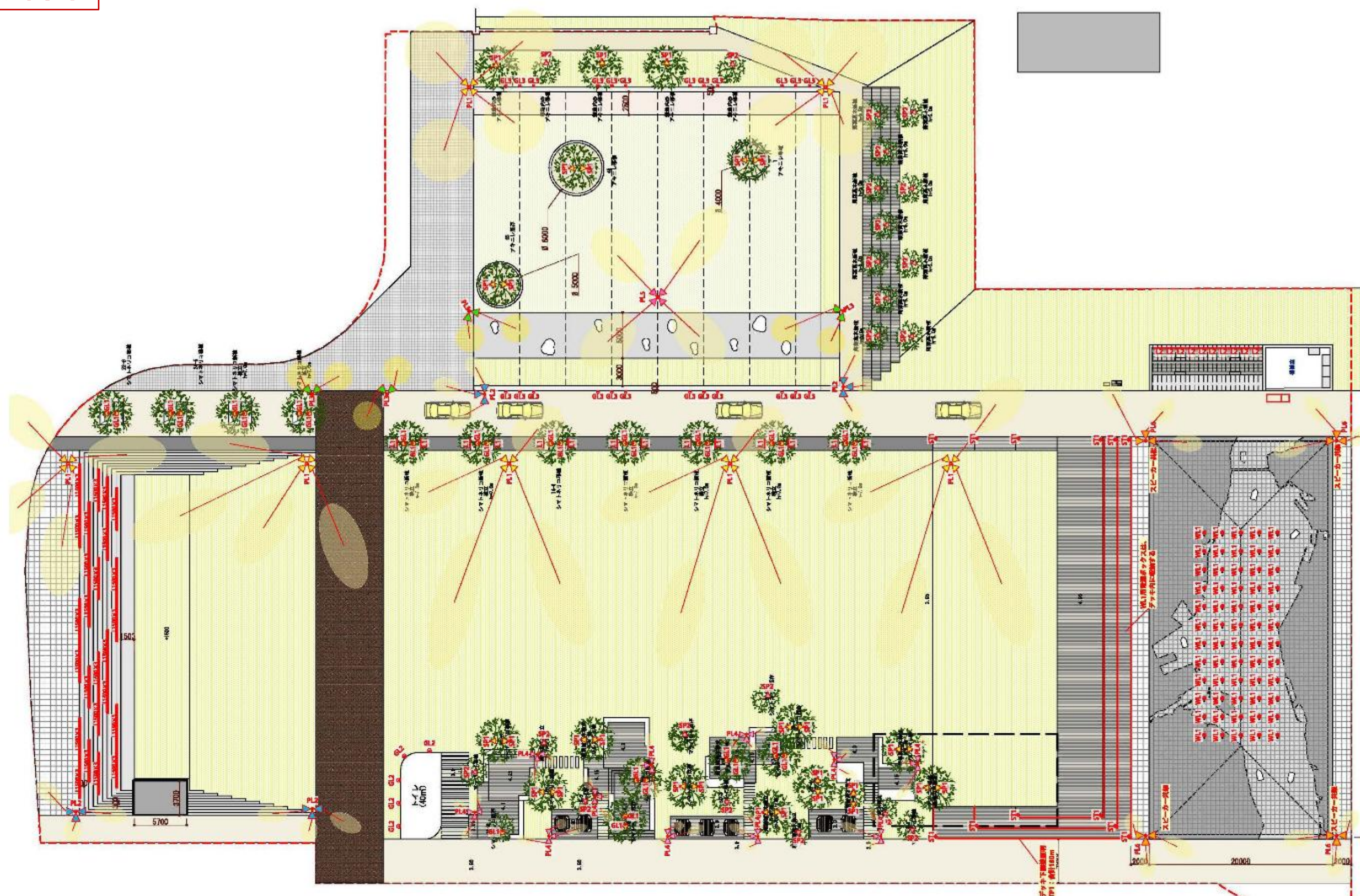
計画検討中

大噴水社会実験完了→計画検討中





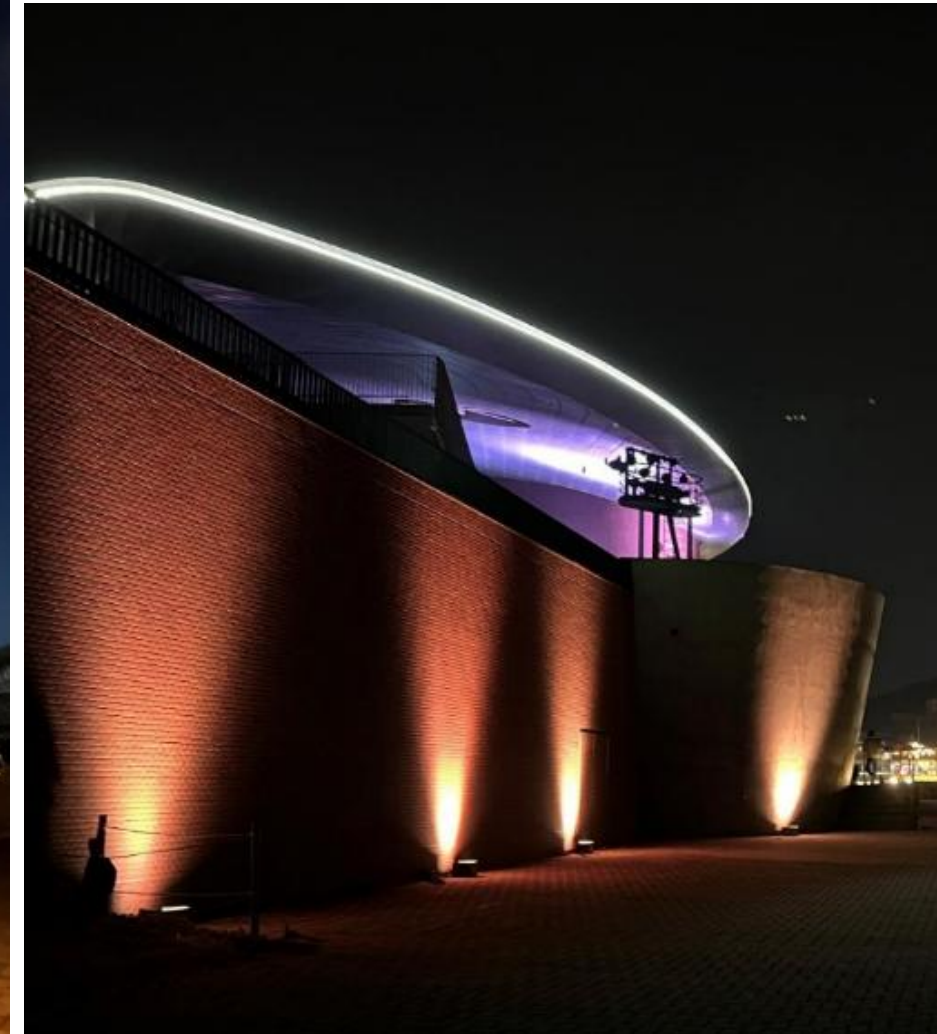
最終設計案



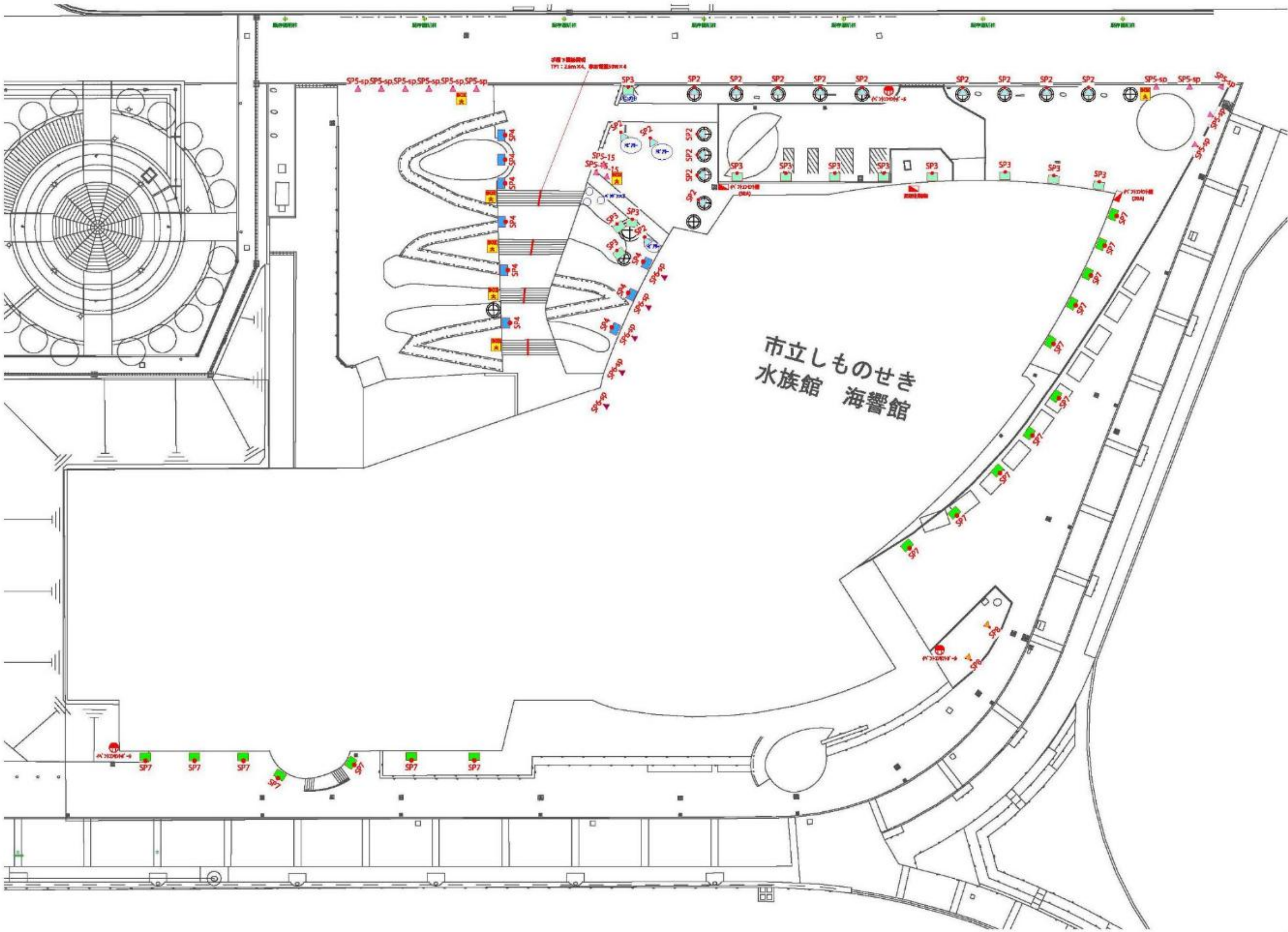
S:1/400



社会実験にて検証した内容で
令和7年度 施工中



※画像はすべて、令和5年度の社会実験の様子



S=1:500(A3)

岸壁のボラード検討

護岸周辺の考え方



2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-2. 岸壁のボラード検討

護岸周辺の考え方



2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-2. 岸壁のボラード検討



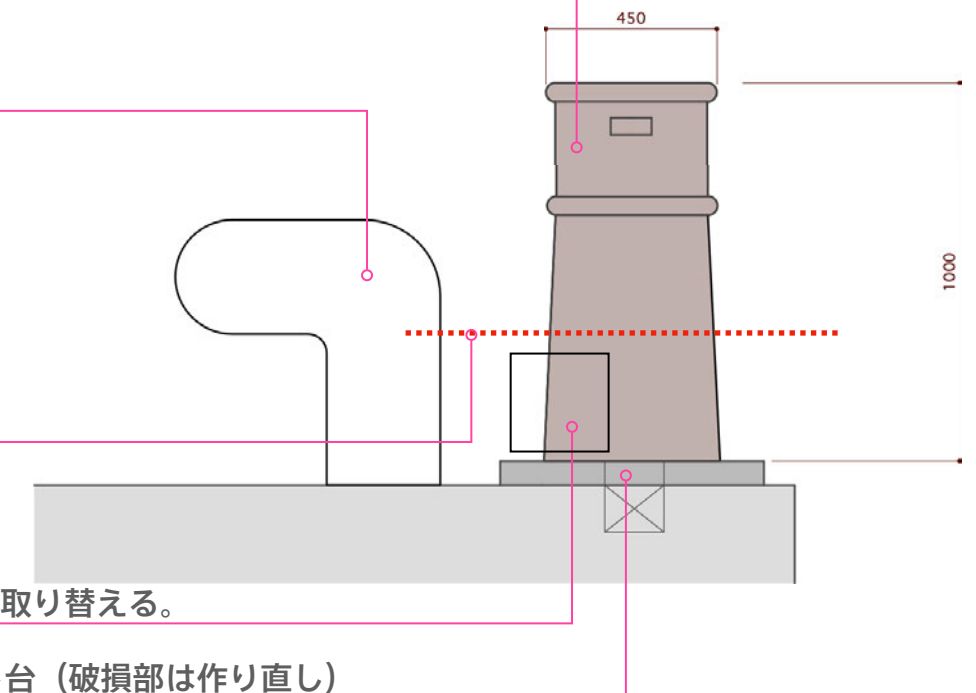
既存ボラードの再塗装

係船柱

鎖低部位置

照明器具を新しく取り替える。

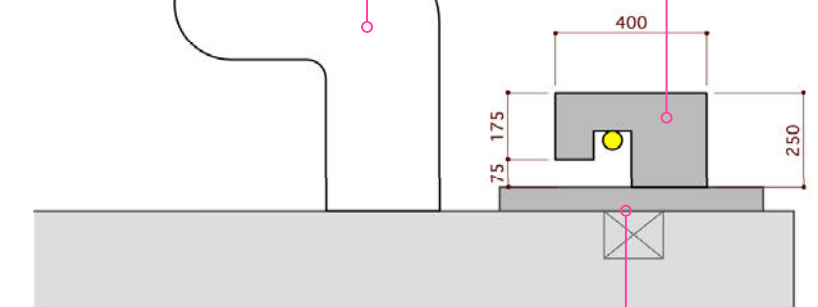
既存コンクリート台（破損部は作り直し）



新規ボラード（鋼鉄製）

係船柱

既存コンクリート台（破損部は作り直し）





新設ボラード照明

※ポール照明は未検討

※画像は星野リゾート公開資料より借用

タテミチの検討

エリア全体図



2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-3. タテミチの検討

Concept

整備の目的

- 1・まちの人たちが立ち寄る場所をつくる。
- 2・ウォーターフロントと街を繋ぐ回遊をつくる。

2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-3. タテミチの検討

Concept



目的性

1・まちの人たちが立ち寄る場所をつくる。

買い物だけでなく、誰かと出会う楽しみや街に滞留する楽しみを提供し、商店街の目的性を高めます。



回遊性

2・ウォーターフロントと街を繋ぐ回遊をつくる。

商店街周辺の回遊性向上のみならず、ウォーターフロントと街を繋ぎ、下関全体の回遊性を高めます。

2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-3. タテミチの検討

Concept

桜並木テラス

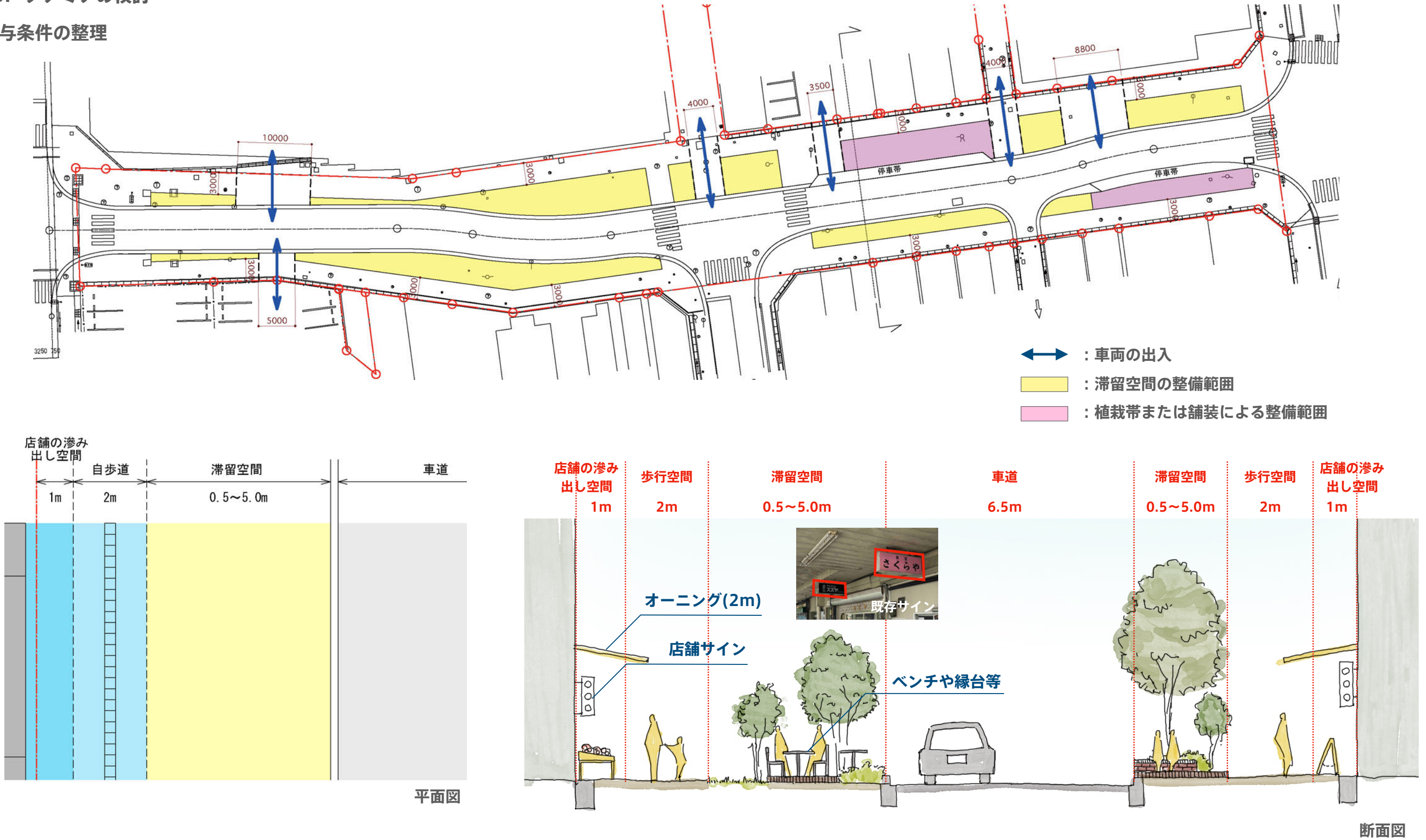


唐戸商店街のドームから奥小路通りへと続く美しい桜並木の風景を
港まで繋げ、桜の名所として港から人を引き込んでいく。

2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-3. タテミチの検討

与条件の整理

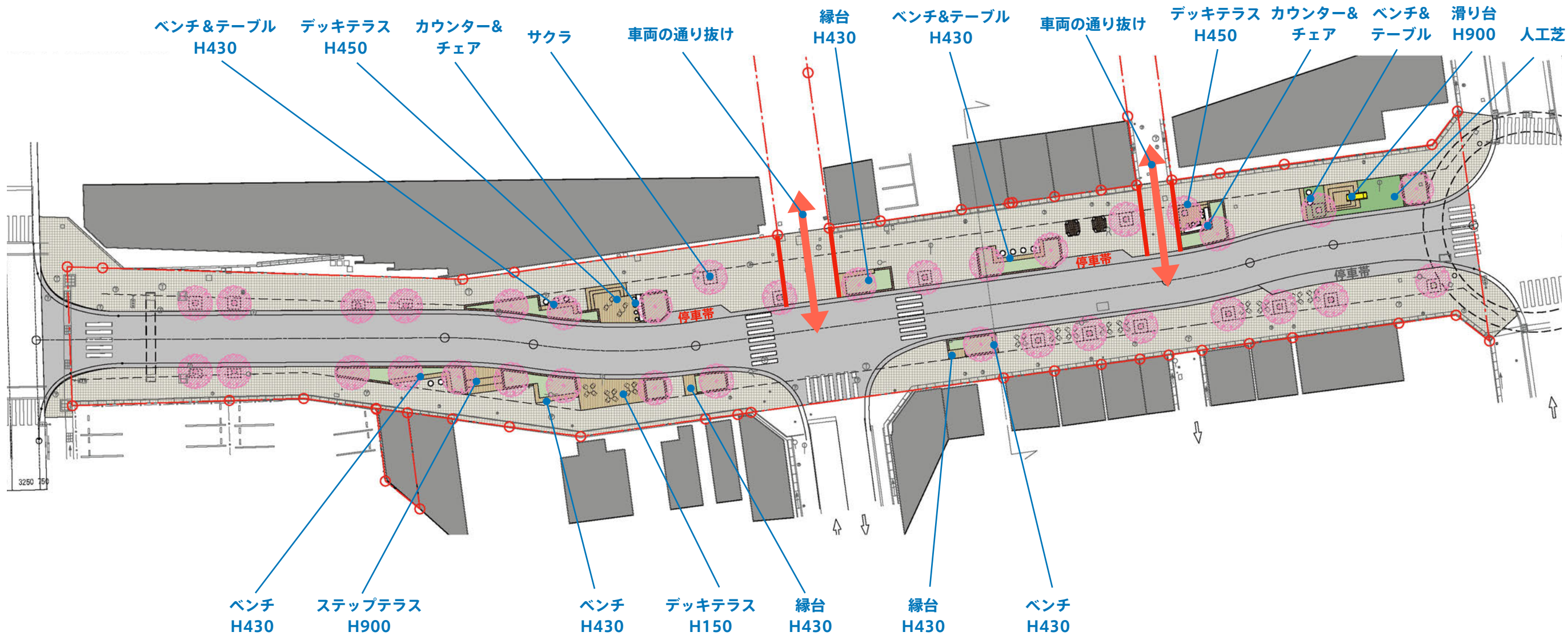


店舗側から1mは、商品や看板を出したりできる店舗の拡張空間とし、歩行者空間の2mと合わせて約3mは通行が可能な範囲として確保する。

店舗壁面にはオーニング(2m)を設置し、アーケードに付いている店舗サインは壁面への設置を検討する。

2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-3. タテミチの検討



桜の眺めながらゆったりと過ごせる縁台



飲食ができるテーブルセット



本を読んだり一人でも過ごせるベンチ



子どもの遊び場になるステップテラス

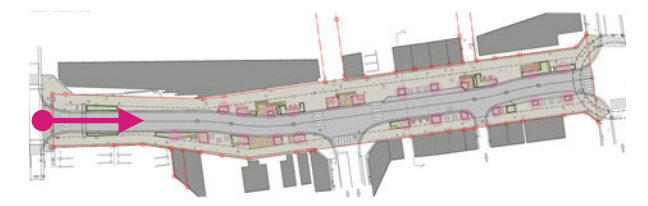
2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-3. タテミチの検討



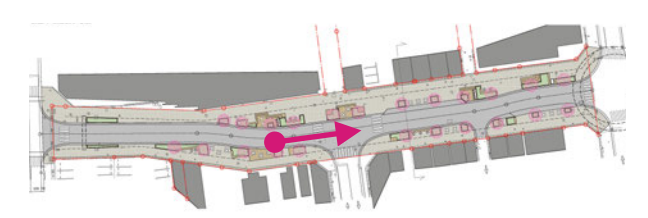
2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-3. タテミチの検討



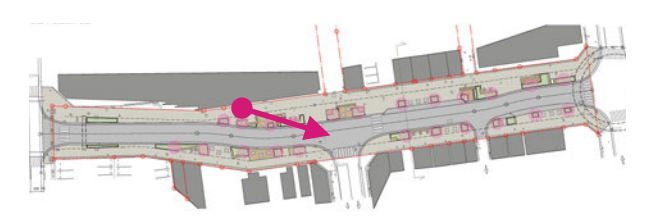
2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-3. タテムチの検討



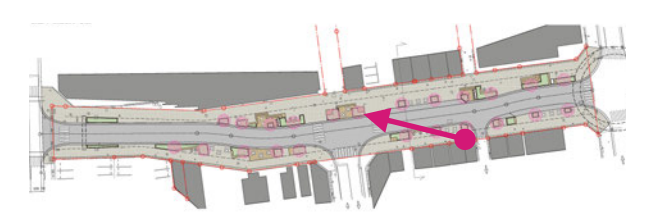
2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-3. タテミチの検討



2. マスタープランを踏まえたランドスケープの検討

2-3. タテミチの検討



国道9号線側から赤間本通り方向を見る

照明コンセプト

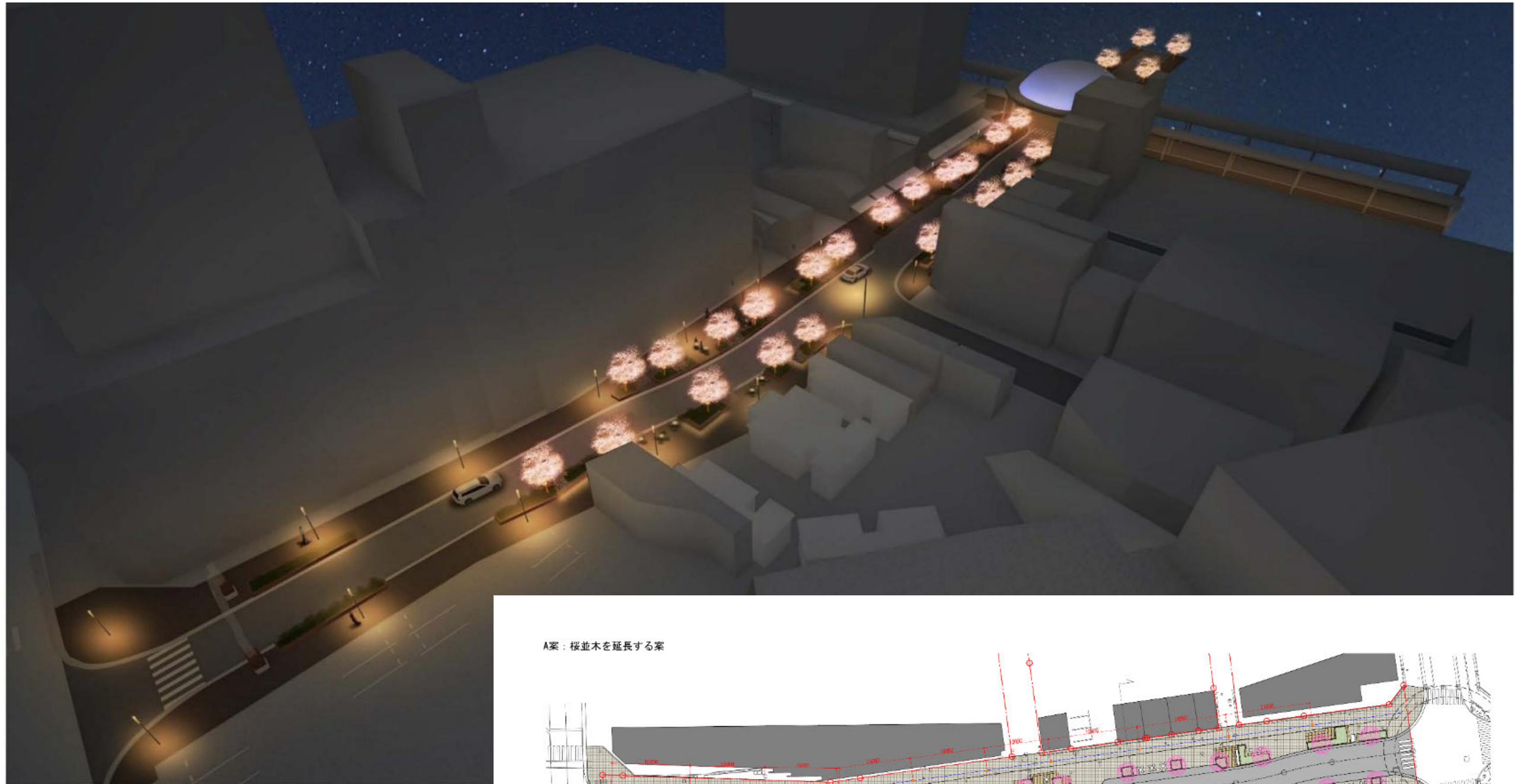
海へとつながる夜桜並木



春夏秋冬楽しめる桜ライトアップを中心に、ベンチ下照明や植栽用間接照明を構成したストリート。いつもの散歩、楽しみ倍増！

西側歩道部の様子





A案：桜並木を延長する案



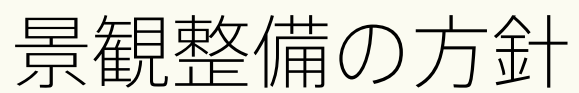
■通常時



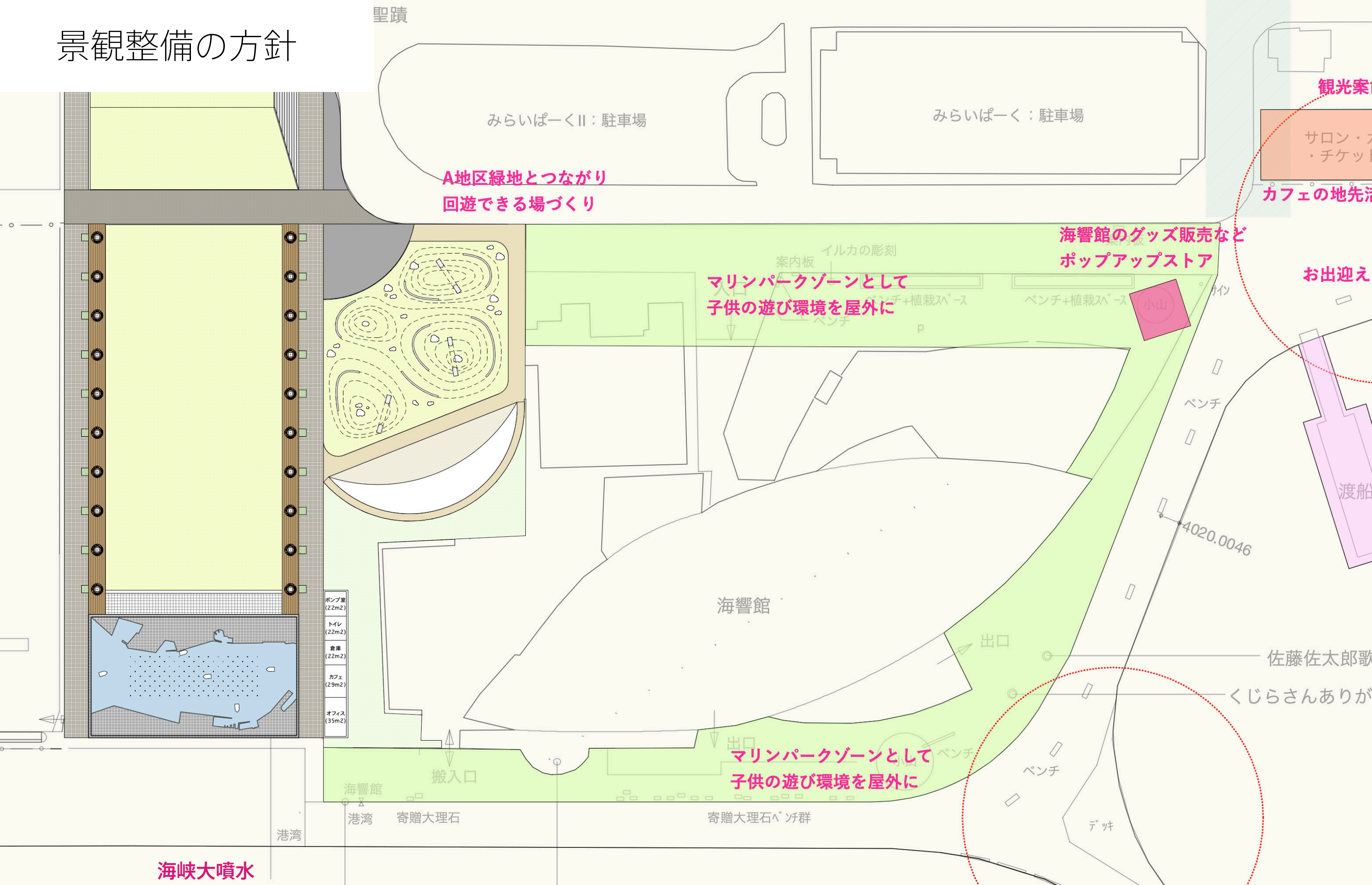
実証実験

海響館外構 唐戸フロントの演出

海響館外構



景観整備の方針





令和6年度 照明・実証実験

唐戸フロントの演出

【唐戸市場屋上・ボードウォーク等】

夜間景観形成 【唐戸フロント（水産業業レクリエーション）ゾーンの方針】

1. 歩行空間の快適性の確保（暗くない・素敵だと感じる）
2. 回遊性を高める仕掛け【唐戸市場屋上ライトアップ】（夜景ランドマーク化）
3. 視点場の磨き上げ【ヤシ並木ライトアップ】



1 照明社会実験の概要

■社会実験概要

■目的

- ・ 圧倒的な水際線の利活用
- ・ 水際線の滞留空間の創出・魅力的な滞在時間の創出
- ・ 各エリアの将来像の検証
- ・ エリア間の回遊性の検証

■ 占用期間：2024年8月26日（月）～2024年12月25日（木）（工事期間含む）

■ 場 所 ：あるかぽーと 海響館周辺・連絡船乗り場周辺・カモンワーク前
唐戸市場周辺（ボードウォーク含む）

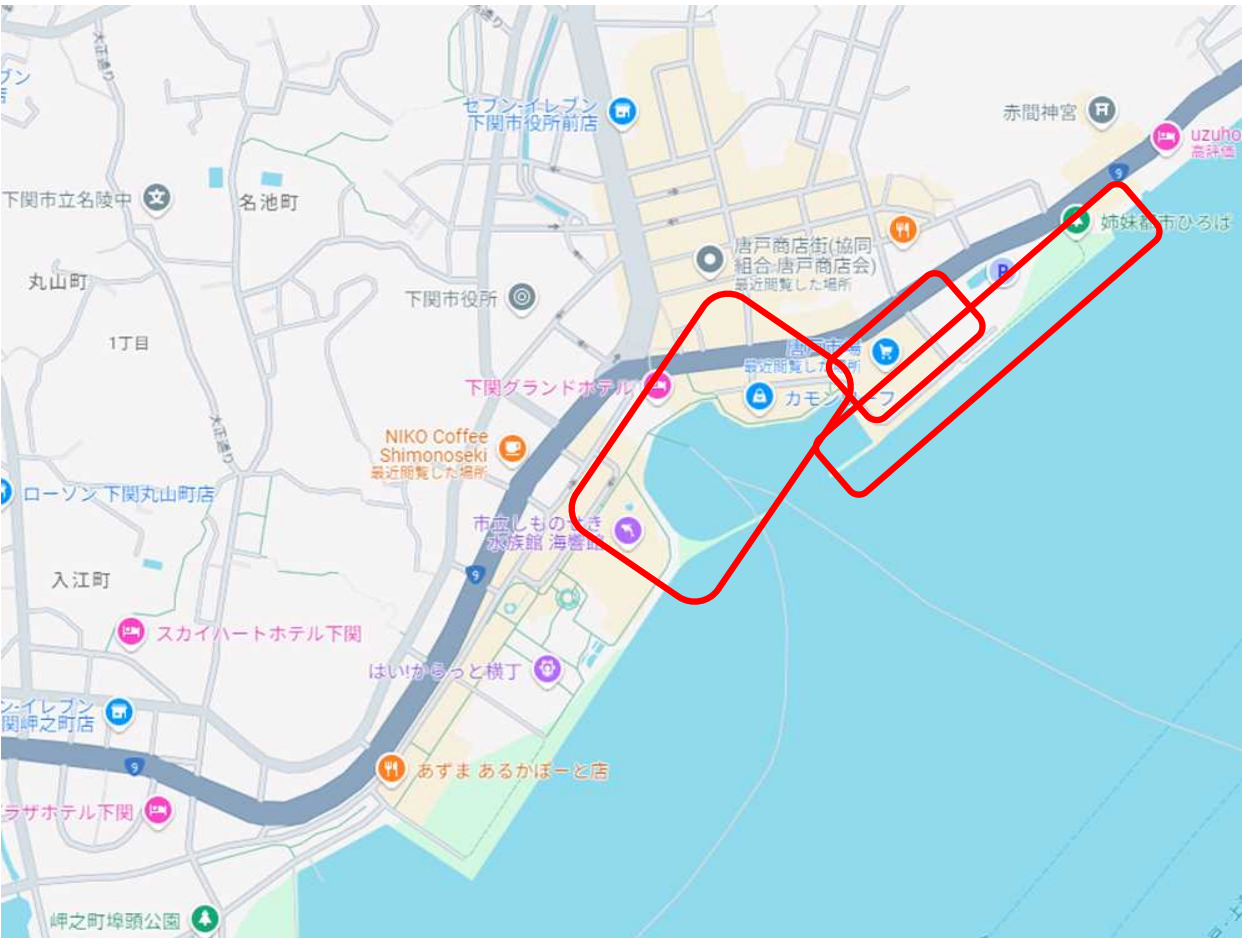
■実施主体：下関市・カイキョーリボーンプロジェクト実行委員会

■ 占用主体：下関市

■デザイン監修：株式会社LEM空間工房

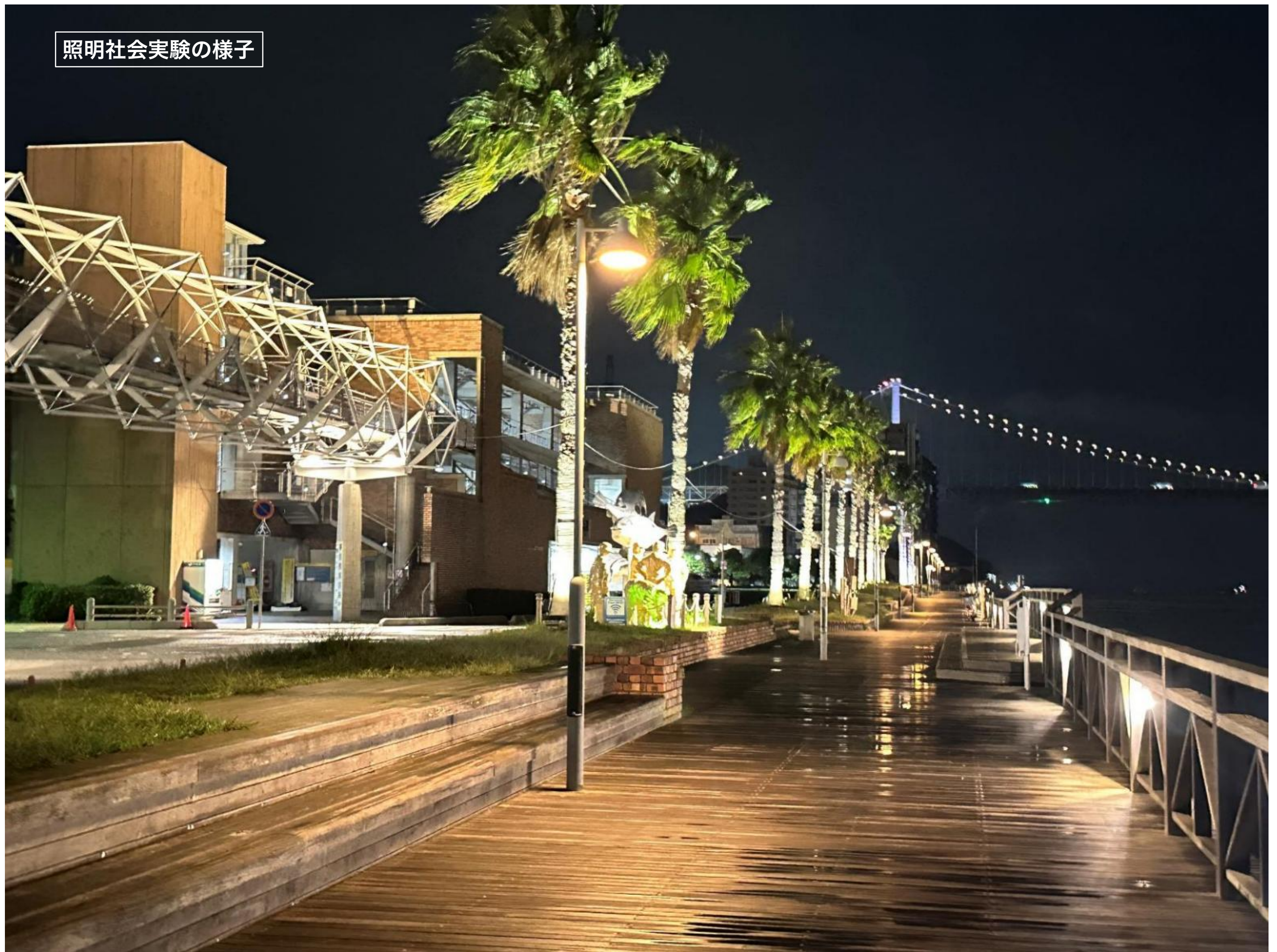
■ 検証内容：照明の設置による夜間景観の確認、デザインの方角性の確認など

■設置位置



■ 占用スケジュール

項目	日程	8月	9月	10月	11月	12月
照明社会実験		→				
電気工事		→				
社会実験		←→				
撤去				一部 →		→
占用		←→				



照明社会実験の様子

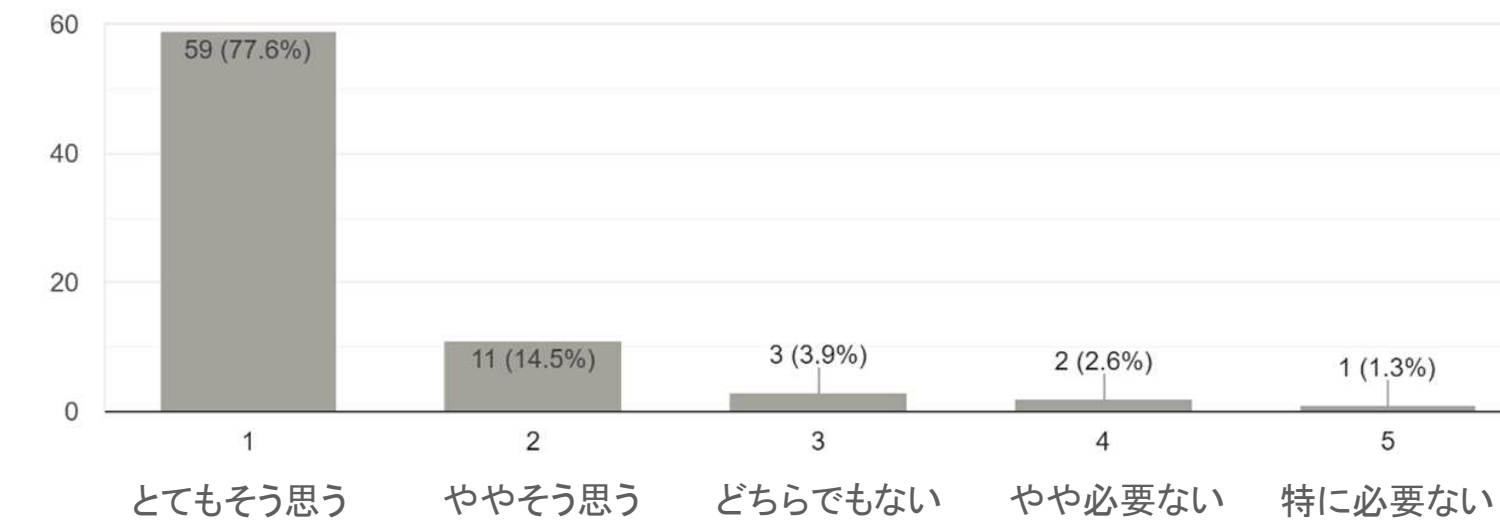


令和6年度・照明社会実験のアンケート結果（抜粋）

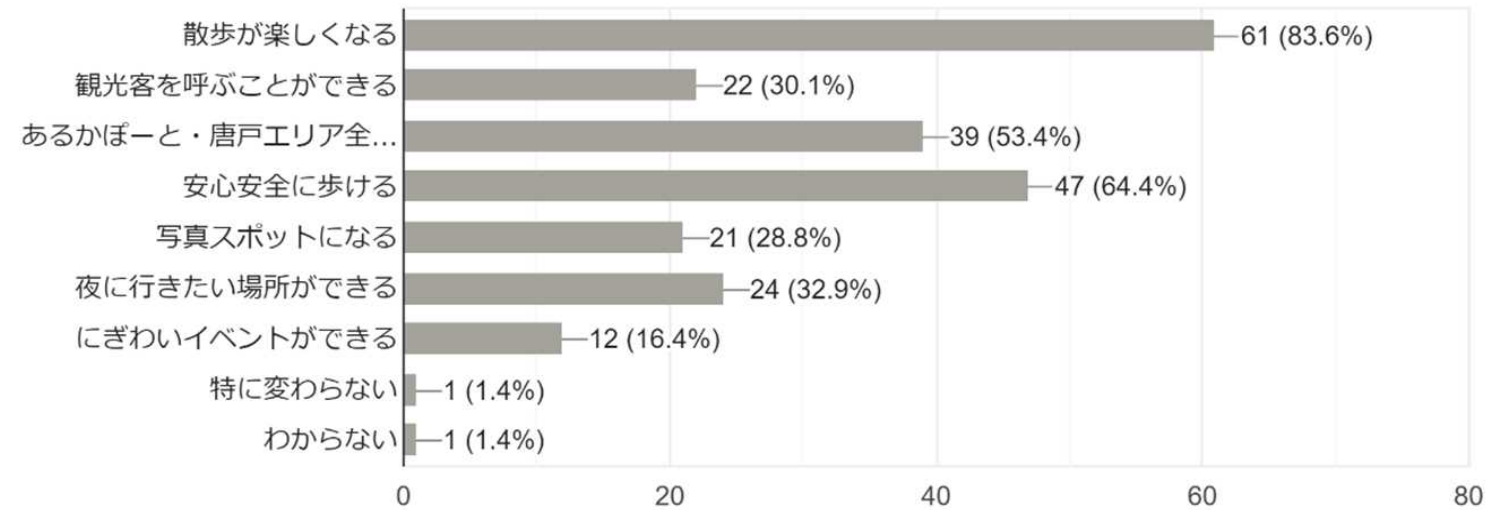
01.唐戸市場屋上・駐車場デッキ通路のライトアップについて

② 唐戸市場屋上のライトアップはあった方がよいですか？

76 件の回答



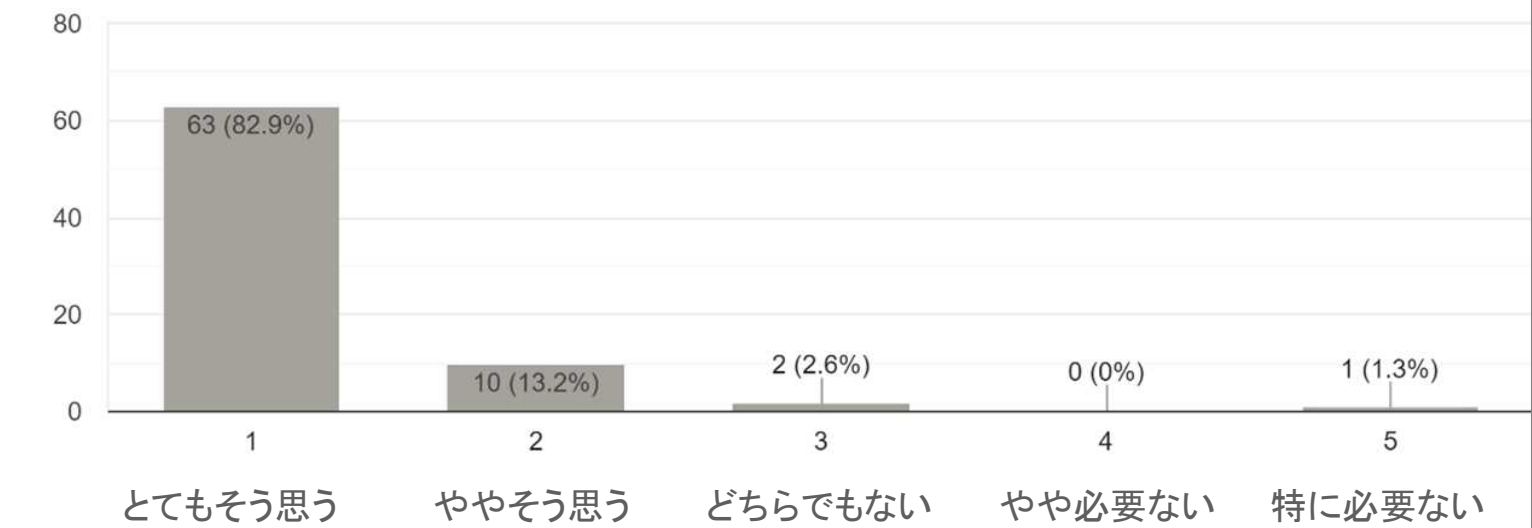
73 件の回答



02.遊歩道沿いやシの木のライトアップについて

② ライトアップはあった方がよいですか？

76 件の回答



76 件の回答

